

ステップ3-25

【指導上のワンポイントアドバイス】

- ・「これ、好き？」など、これまでに学習した言葉を使いながら進める。また、絵や文字を指で示しながら発音する。
- ・「好き」「嫌い」が話題のときには、表情豊かに伝える。

	サバイバル日本語(会話表現) 10分	文字・語彙 20分	算数につながる日本語 10分
--	-----------------------	--------------	-------------------

目 標	「大きい／小さい」「立つ／すわる」という言葉を理解している。	ひらがな「ま行」の読み方を理解している。また、色「赤・黄色・青」という言葉を理解している。	2つの数のたしざんができる。
-----	--------------------------------	---	----------------

学習内容	・(形) 大きい／小さい ・(動) 立つ／すわる	・ひらがな「ま行」 ・色「赤・黄色・青」	・たしざん①
------	-----------------------------	-------------------------	--------

主な流れ	<p>①絵カードを見て「大きい／小さい」の言葉の意味を理解する。</p> <p>②イラストや写真を見て、「大きい／小さい」を使って教師に伝える。また、話した内容を書く。</p> <p>③絵カードを見て、「立つ／すわる」の言葉を聞いて理解する。</p> <p>④実際に動作して「立つ／すわる」の言葉を使って、教師とやり取りをする。</p>	<p>①ランダムに出されたひらがな「は行」のカードを見て読む。</p> <p>②指し示されたひらがな五十音表の「ま行」を一文字ずつ読む。</p> <p>③教師の筆順を見ながら、一文字ずつ指でなぞる</p> <p>④イラストを見ながら、「ま行」の文字を含んでいる身近にある言葉を学ぶ。</p> <p>例:まど、かみ、め、みみ、うま</p> <p>⑤色「赤・黄色・青」を見ながら、「赤・黄色・青」と教師に続いて言う。</p> <p>⑥教室内外にある「赤・黄色・青」の色のものを教師に伝える。</p>	<p>①数字の表を見て、「1～30」まで指で示しながら読む。</p> <p>②たしざんに必要な言葉を確認する。</p> <p>※^{たす}は +、=、しき、こたえ</p> <p>③計算をする。 (たしざん①1番～10番まで)</p> <p>④答え合わせをする。</p> <p>⑤たしざん言葉を使って式を読む。</p>
------	--	---	--

使用教材例等

・「みえこさんのにほんご」((公財)三重県国際交流財団作成)形容詞の絵カード50

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/000055141.pdf>



・「みえこさんのにほんご」((公財)三重県国際交流財団作成)れんしゅうちょう1

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001028288.pdf>



・「みえこさんのにほんご」((公財)三重県国際交流財団作成)動詞絵カード100

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/000055236.pdf>



たしざん①	
① 2 + 3 =	① 1 + 8 =
② 3 + 1 =	② 2 + 5 =
③ 4 + 1 =	③ 2 + 7 =
④ 1 + 2 =	④ 4 + 5 =
⑤ 8 + 1 =	⑤ 1 + 6 =
⑥ 5 + 2 =	⑥ 8 + 2 =
⑦ 6 + 3 =	⑦ 5 + 3 =
⑧ 7 + 1 =	⑧ 4 + 6 =
⑨ 8 + 1 =	⑨ 1 + 9 =
⑩ 6 + 2 =	⑩ 3 + 7 =

・「日本語初期指導で役立つ さんすうワークシート」(岐阜県教育委員会 HP)たしざん①

<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/390014.pdf>



ステップ3-26

【指導上のワンポイントアドバイス】

- ・「これ、好き？」など、これまでに学習した言葉を使いながら進める。また、絵や文字を指で示しながら発音する。
- ・「好き」「嫌い」が話題のときには、表情豊かに伝える。

	サバイバル日本語(会話表現) 10分	文字・語彙 20分	算数につながる日本語 10分
--	-----------------------	--------------	-------------------

目 標	「大きい／小さい」「立つ／すわる」という言葉を理解している。	ひらがな「ま行」の筆順を理解している。また、色「黒・白」という言葉を理解している。	2つの数のたしざんができる。
-----	--------------------------------	---	----------------

学習内容	・(形)復習 ・(動)復習	・ひらがな「ま行」筆順 ・色「黒・白」	・たしざん①
------	------------------	------------------------	--------

主な流れ	<p>①絵カードを見て「大きい／小さい」の言葉の意味を理解する。</p> <p>②イラストや写真を見て、「大きい／小さい」を使って教師に伝える。また、話した内容を書く。</p> <p>③絵カードを見て、「立つ／すわる」の言葉を聞いて理解する。</p> <p>④実際に動作して「立つ／すわる」の言葉を使って、教師とやり取りをする。</p>	<p>①「ま、み、む、め、も」を一文字ずつ指でなぞる。筆順や画の向き「とめ・はね・はらい」に気を付けながら、正しく覚える。</p> <p>②プリントに書いて、練習する。「なぞる」「自分で書く」の順に書く。</p> <p>③色「黒・白」を見ながら、「黒・白」と教師に続いて言う。</p> <p>④教室内外にある「黒・白」の色のものを教師に伝える。</p>	<p>①数字の表を見て、「1～30」まで指で示しながら読む。</p> <p>②たしざんに必要な言葉を確認する。 たす は ※+、=、しき、こたえ</p> <p>③計算をする。 (たしざん①)11番～20番まで)</p> <p>④答え合わせをする。</p> <p>⑤たしざん言葉を使って式を読む。</p>
------	--	--	---

使用教材例等

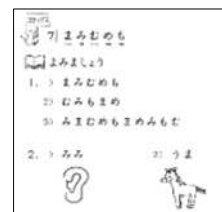
- ・「みえこさんのにほんご」((公財)三重県国際交流財団作成)形容詞の絵カード50

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/000055141.pdf>



- ・「みえこさんのにほんご」((公財)三重県国際交流財団作成)れんしゅうちょう1

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001028288.pdf>



- ・「みえこさんのにほんご」((公財)三重県国際交流財団作成)動詞絵カード100

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/000055236.pdf>



① 2 + 3 =	① 1 + 2 =
② 3 + 1 =	② 2 + 3 =
③ 4 + 1 =	③ 2 + 7 =
④ 1 + 2 =	④ 4 + 5 =
⑤ 9 + 1 =	⑤ 1 + 6 =
⑥ 5 + 2 =	⑥ 8 + 2 =
⑦ 4 + 3 =	⑦ 5 + 5 =
⑧ 7 + 1 =	⑧ 4 + 6 =
⑨ 8 + 1 =	⑨ 1 + 7 =
⑩ 6 + 2 =	⑩ 3 + 7 =

- ・「日本語初期指導で役立つ さんすうワークシート」(岐阜県教育委員会 HP)たしざん①

<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/390014.pdf>



ステップ3-27

【指導上のワンポイントアドバイス】

- ・「これ、好き？」など、これまでに学習した言葉を使いながら進める。また、絵や文字を指で示しながら発音する。
- ・「好き」「嫌い」が話題のときには、表情豊かに伝える。

	サバイバル日本語(会話表現) 10分	文字・語彙 20分	算数につながる日本語 10分
--	-----------------------	--------------	-------------------

目 標	「長い／短い」「行く／来る」という言葉を理解している。	ひらがな「や行」の読み方を理解している。また、色「茶色・紫・緑」という言葉を理解している。	2つの数のたしざんができる。
-----	-----------------------------	---	----------------

学習内容	・(形)長い／短い ・(動)行く／来る	・ひらがな「や行」 ・色「茶色・紫・緑」	・たしざん②
------	------------------------	-------------------------	--------

主な流れ	<p>①絵カードを見て「長い／短い」の言葉の意味を理解する。</p> <p>②イラストや写真を見て、「長い／短い」を使って教師に伝える。また、話した内容を書く。</p> <p>③絵カードを見て、「行く／来る」の言葉を聞いて理解する。</p> <p>④実際に動作して「行く／来る」の言葉を使って、教師とやり取りをする。</p>	<p>①ランダムに出されたひらがな「や行」のカードを見て読む。</p> <p>②指し示されたひらがな五十音表の「や行」を一文字ずつ読む。</p> <p>③教師の筆順を見ながら、一文字ずつ指でなぞる</p> <p>④イラストを見ながら、「や行」の文字を含んでいる身近にある言葉を学ぶ。</p> <p>例: やま、ゆり、よっと、やぎ</p> <p>⑤色「茶色・紫・緑」を見ながら、「茶色・紫・緑」と教師に続いて言う。</p> <p>⑥教室内外にある「茶色・紫・緑」の色のものを教師に伝える。</p>	<p>①数字の表を見て、「1～30」まで指で示しながら読む。</p> <p>②たしざんに必要な言葉を確認する。</p> <p>※ たす は +、=、しき、こたえ</p> <p>③計算をする。 (たしざん②)1番～10番まで)</p> <p>④答え合わせをする。</p> <p>⑤たしざん言葉を使って式を読む。</p>
------	--	---	--

使用教材例等

・「みえこさんのにほんご」((公財)三重県国際交流財団作成)形容詞の絵カード50

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/000055142.pdf>



・「みえこさんのにほんご」((公財)三重県国際交流財団作成)れんしゅうちょう!

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001028288.pdf>



・「みえこさんのにほんご」((公財)三重県国際交流財団作成)動詞絵カード100

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/000055236.pdf>



2 + 3 = 5	3 + 4 = 7	4 + 5 = 9	5 + 6 = 11
3 + 5 = 8	4 + 6 = 10	5 + 7 = 12	6 + 8 = 14
4 + 6 = 10	5 + 7 = 12	6 + 8 = 14	7 + 9 = 16
5 + 7 = 12	6 + 8 = 14	7 + 9 = 16	8 + 10 = 18
6 + 8 = 14	7 + 9 = 16	8 + 10 = 18	9 + 11 = 20
7 + 9 = 16	8 + 10 = 18	9 + 11 = 20	10 + 12 = 22
8 + 10 = 18	9 + 11 = 20	10 + 12 = 22	11 + 13 = 24
9 + 11 = 20	10 + 12 = 22	11 + 13 = 24	12 + 14 = 26

・「日本語初期指導で役立つさんすうワークシート」(岐阜県教育委員会 HP)たしざん②

<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/390014.pdf>



ステップ3-28

【指導上のワンポイントアドバイス】

- ・「これ、好き？」など、これまでに学習した言葉を使いながら進める。また、絵や文字を指で示しながら発音する。
- ・「好き」「嫌い」が話題のときには、表情豊かに伝える。

	サバイバル日本語(会話表現) 10分	文字・語彙 20分	算数につながる日本語 10分
--	-----------------------	--------------	-------------------

目 標	「長い／短い」「行く／来る」という言葉を理解している。	ひらがな「や行」の筆順を理解している。また、色「だいたい・ピンク」という言葉を理解している。	2つの数のたしざんができる。
-----	-----------------------------	--	----------------

学習内容	・(形)復習 ・(動)復習	・ひらがな「や行」筆順 ・色「だいたい・ピンク」	・たしざん②
------	------------------	-----------------------------	--------

主な流れ	<p>①絵カードを見て「長い／短い」の言葉の意味を理解する。</p> <p>②イラストや写真を見て、「長い／短い」を使って教師に伝える。また、話した内容を書く。</p> <p>③絵カードを見て、「行く／来る」の言葉を聞いて理解する。</p> <p>④実際に動作して「行く／来る」の言葉を使って、教師とやり取りをする。</p>	<p>①「や、ゆ、よ」を一文字ずつ指でなぞる。筆順や画の向き「とめ・はね・はらい」に気を付けながら、正しく覚える。</p> <p>②プリントに書いて、練習する。「なぞる」「自分で書く」の順に書く。</p> <p>③色「だいたい・ピンク」を見ながら、「だいたい・ピンク」と教師に続いて言う。</p> <p>④教室内外にある「だいたい・ピンク」の色のものを教師に伝える。</p>	<p>①数字の表を見て、「1～30」まで指で示しながら読む。</p> <p>②たしざんに必要な言葉を確認する。 たす は ※ +、=、しき、こたえ</p> <p>③計算をする。 (たしざん②1番～10番まで)</p> <p>④答え合わせをする。</p> <p>⑤たしざん言葉を使って式を読む。</p>
------	--	---	--

使用教材例等

・「みえこさんのほんど」((公財)三重県国際交流財団作成)形容詞の絵カード50

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/000055142.pdf>



・「みえこさんのほんど」((公財)三重県国際交流財団作成)れんしゅうちょう1

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001028288.pdf>



・「みえこさんのほんど」((公財)三重県国際交流財団作成)動詞絵カード100

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/000055236.pdf>



33 + 8 =	35 + 6 =
28 + 5 =	31 + 4 =
37 + 7 =	27 + 9 =
45 + 3 =	55 + 5 =
56 + 5 =	44 + 7 =
47 + 6 =	33 + 2 =
29 + 4 =	43 + 4 =
58 + 6 =	57 + 7 =
38 + 9 =	17 + 9 =
48 + 1 =	39 + 4 =

・「日本語初期指導で役立つ さんすうワークシート」(岐阜県教育委員会 HP)たしざん②

<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/390014.pdf>



ステップ3-29

【指導上のワンポイントアドバイス】

- ・「これ、好き？」など、これまでに学習した言葉を使いながら進める。また、絵や文字を指で示しながら発音する。
- ・「好き」「嫌い」が話題のときには、表情豊かに伝える。

サバイバル日本語(会話表現) 10分	文字・語彙 20分	算数につながる日本語 10分
-----------------------	--------------	-------------------

目 標	「大きい／小さい」「言う／聞く」という言葉を理解している。	ひらがな「ら行」の読み方を理解している。また、「上・下」という言葉を理解している。	2つの数のたしざんができる。
-----	-------------------------------	---	----------------

学習内容	・(形) 大きい／小さい ・(動) 言う／聞く	・ひらがな「ら行」 ・「上・下」	・たしざん② ・なんばんめ①(上下)
------	----------------------------	---------------------	-----------------------

主な流れ	<p>①絵カードを見て「大きい／小さい」の言葉の意味を理解する。</p> <p>②イラストや写真を見て、「大きい／小さい」を使って教師に伝える。また、話した内容を書く。</p> <p>③絵カードを見て、「言う／聞く」の言葉を聞いて理解する。</p> <p>④実際に動作して「言う／聞く」の言葉を使って、教師とやり取りをする。</p>	<p>①ランダムに出されたひらがな「や行」のカードを見て読む。</p> <p>②指し示されたひらがな五十音表の「ら行」を一文字ずつ読む。</p> <p>③教師の筆順を見ながら、一文字ずつ指でなぞる。</p> <p>④イラストを見ながら、「ら行」の文字を含んでいる身近にある言葉を学ぶ。 例: のり、さる、らくだ、りんご</p> <p>⑤「上・下」を指しながら、「上・下」と教師に続いて言う。</p> <p>⑥教室内外にある物を指しながら「上・下」を教師に伝える。</p>	<p>①数字の表を見て、「1～30」まで指で示しながら読む。</p> <p>②たしざんに必要な言葉を確認する。 たす は ※ +、=、しき、こたえ</p> <p>③計算をする。 (たしざん②11番～15番まで)</p> <p>④答え合わせをする。</p> <p>⑤たしざん言葉を使って式を読む。</p> <p>⑥上・下を使って何番目かを言う。</p>
------	--	---	---

使用教材例等

・「みえこさんのにほんご」((公財)三重県国際交流財団作成)形容詞の絵カード50

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/000055141.pdf>



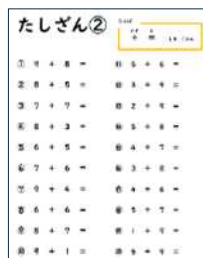
・「みえこさんのにほんご」((公財)三重県国際交流財団作成)れんしゅうちょう1

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001028288.pdf>



・「みえこさんのにほんご」((公財)三重県国際交流財団作成)動詞絵カード100

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/000055236.pdf>



・「日本語初期指導で役立つ さんすうワークシート」(岐阜県教育委員会 HP)たしざん②・なんばんめ①

<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/390014.pdf>
<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/390013.pdf>



ステップ3-30

【指導上のワンポイントアドバイス】

- ・「これ、好き？」など、これまでに学習した言葉を使いながら進める。また、絵や文字を指で示しながら発音する。
- ・「好き」「嫌い」が話題のときには、表情豊かに伝える。

サバイバル日本語(会話表現) 10分	文字・語彙 20分	算数につながる日本語 10分
-----------------------	--------------	-------------------

目 標	「大きい／小さい」「言う／聞く」という言葉を理解している。	ひらがな「ら行」の筆順を理解している。また、「左・右・真ん中」という言葉を理解している。	2つの数のたしざんができる。
-----	-------------------------------	--	----------------

学習内容	・(形)復習 ・(動)復習	・ひらがな「ら行」筆順 ・「左・右・真ん中」	・たしざん② ・なんばんめ①(左右、真ん中)
------	------------------	---------------------------	---------------------------

主な流れ	<p>①絵カードを見て「大きい／小さい」の言葉の意味を理解する。</p> <p>②イラストや写真を見て、「大きい／小さい」を使って教師に伝える。また、話した内容を書く。</p> <p>③絵カードを見て、「言う／聞く」の言葉を聞いて理解する。</p> <p>④実際に動作して「言う／聞く」の言葉を使って、教師とやり取りをする。</p>	<p>①「ら、り、る、れ、ろ」を一文字ずつ指でなぞる。筆順や画の向き「とめ・はね・はらい」に気を付けながら、正しく覚える。</p> <p>②プリントに書いて、練習する。「なぞる」「自分で書く」の順に書く。</p> <p>③「左・右・真ん中」を指しながら、「左・右・真ん中」と教師に続いて言う。</p> <p>④教室内外にある物を指しながら、「左・右・真ん中」を教師に伝える。</p>	<p>①数字の表を見て、「1～30」まで指で示しながら読む。</p> <p>②たしざんに必要な言葉を確認する。 たす は ※+、=、しき、こたえ</p> <p>③計算をする。 (たしざん②16番～20番まで)</p> <p>④答え合わせをする。</p> <p>⑤たしざん言葉を使って式を読む。</p> <p>⑥左・右・真ん中を使って何番目かを言う。</p>
------	--	---	--

使用教材例等

・「みえこさんのにほんご」((公財)三重県国際交流財団作成)形容詞の絵カード50

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/000055141.pdf>



・「みえこさんのにほんご」((公財)三重県国際交流財団作成)れんしゅうちょう1

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001028288.pdf>



・「みえこさんのにほんご」((公財)三重県国際交流財団作成)動詞絵カード100

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/000055236.pdf>



たしざん②	
10 + 10 =	20
10 + 5 =	15
5 + 5 =	10
10 + 3 =	13
5 + 3 =	8
10 + 2 =	12
5 + 2 =	7
10 + 1 =	11
5 + 1 =	6

・「日本語初期指導で役立つ さんすうワークシート」(岐阜県教育委員会 HP)たしざん②・なんばんめ①

<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/390014.pdf>
<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/390013.pdf>



ステップ3-35

【指導上のワンポイントアドバイス】

- ・「これ、好き？」など、これまでに学習した言葉を使いながら進める。また、絵や文字を指で示しながら発音する。
- ・「好き」「嫌い」が話題のときには、表情豊かに伝える。

	サバイバル日本語(会話表現) 10分	文字・語彙 20分	算数につながる日本語 10分
--	-----------------------	--------------	-------------------

目 標	「食べる／飲む」「高い／低い」という言葉を理解している。	既習の言葉をひらがなで書いている。また、飲み物の言葉を理解している。	時計を見て、「〇時」と読んでいる。
-----	------------------------------	------------------------------------	-------------------

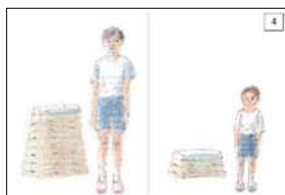
学習内容	・(形) 高い／低い ・(動) 食べる／飲む	・ひらがなの復習 (位置の言葉を書く) ・飲み物②	・とけい②
------	---------------------------	---------------------------------	-------

主な流れ	<p>①イラストや写真を見て、食べるもの(食べないもの)や飲むもの(飲まないもの)についての教師の話聞く。</p> <p>②自分自身のことについて、「食べる／食べない」「飲む／飲まない」を使って教師に伝える。また、話した内容を書く。</p> <p>③イラストや写真を見て、2つのものを比べながら、「高い」「低い」の言葉を聞いて理解する。</p> <p>④教室から見えるものについて「高い／低い」を使って、教師に伝える。</p>	<p>①イラストや写真を見て、「うえ・した・みぎ・ひだり・まんなか」を、教師に続いて、指で指し示しながら言う。</p> <p>②教室の中にあるものについて、「うえ・した・みぎ・ひだり・まんなか」を使って位置を表現する。</p> <p>③イラストや写真を見て、飲み物の言葉を、教師に続いて言う。</p> <p>④イラストや写真を見て、「～を飲む／飲まない」と教師に伝える。</p>	<p>①数字の表を見て、「1～30」まで指で示しながら読む。</p> <p>②「とけい②」のプリントを見ながら、教師に続いて読む。</p> <p>③「とけい②」のプリントに、「〇時」と言いながら時刻を書く。</p>
------	---	---	---

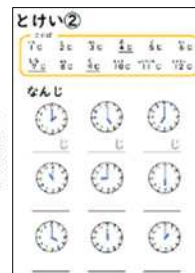
使用教材例等

・「みえこさんのにほんご」((公財)三重県国際交流財団作成)形容詞の絵カード50

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/000055141.pdf>



・「日本語初期指導で役立つ さんすうワークシート」(岐阜県教育委員会 HP)とけい②
<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/390019.pdf>



・「日本語指導ハンドブック」(東京都教育委員会 HP)デジタルブック日本語指導事例集ワークシート p.7

<https://www.spt.metro.tokyo.lg.jp/kyoiku/sta/tic/dbook/japanese/#page=1>



・「日本語学級1」(凡人社)
23「みぎ・ひだり・まんなか」
24「した・うえ」
29「たべる・のむ」

・「外国人の子どものための日本語 こどものにほんご①」(ひょうご日本語教師連絡会議 子どもの日本語研究会 著、出版社 スリーエーネットワーク)絵チャート p.218「たべもの・のみもの」

ステップ3-36

【指導上のワンポイントアドバイス】

- ・「これ、好き？」など、これまでに学習した言葉を使いながら進める。また、絵や文字を指で示しながら発音する。
- ・「好き」「嫌い」が話題のときには、表情豊かに伝える。

	サバイバル日本語(会話表現) 10分	文字・語彙 20分	算数につながる日本語 10分
--	-----------------------	--------------	-------------------

目 標	「食べる／飲む」「高い／低い」という言葉を理解している。	既習の言葉をひらがなで書いている。また、飲み物の言葉を理解している。	3つの数のたしざんができる。
-----	------------------------------	------------------------------------	----------------

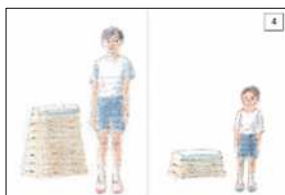
学習内容	・(形)復習 ・(動)復習	・文字の復習 (食べ物・飲み物の言葉を書く)	・たしざん③
------	------------------	---------------------------	--------

主な流れ	<p>①イラストや写真を見て、食べるもの(食べないもの)や飲むもの(飲まないもの)についての教師の話聞く。</p> <p>②自分自身のことについて、「食べる／食べない」「飲む／飲まない」を使って教師に伝える。また、話した内容を書く。</p> <p>③イラストや写真を見て、2つのものを比べながら、「高い」「低い」の言葉を聞いて理解する。</p> <p>④教室から見えるものについて「高い／低い」を使って、教師に伝える。</p>	<p>①イラストや写真を見て、飲み物の言葉を、教師に続いて言う。</p> <p>②イラストや写真を見て、食べ物の言葉を、教師に続いて言う。</p> <p>③イラストや写真を見て、「～を飲む／飲まない」と教師に伝える。</p> <p>④イラストや写真を見て、「～を食べる／食べない」と教師に伝える。</p> <p>⑤食べ物・飲み物の言葉をプリントに記入する。</p>	<p>①数字の表を見て、「1～30」まで指で示しながら読む。</p> <p>②たしざんに必要な言葉を確認する。 たすは ※+、=、しき、こたえ</p> <p>③計算をする。 (たしざん③1番～10番まで)</p> <p>④答え合わせをする。</p> <p>⑤たしざん言葉を使って式を読む。</p>
------	---	--	--

使用教材例等

・「みえこさんのにほんご」((公財)三重県国際交流財団作成)形容詞の絵カード50

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/000055141.pdf>



・「日本語初期指導で役立つ さんすうワークシート」(岐阜県教育委員会 HP)たしざん③
<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachmen/390014.pdf>



・「日本語学級1」(凡人社) 29「たべる・のむ」

・「日本語指導ハンドブック」(東京都教育委員会 HP)デジタルブック日本語指導事例集ワークシート p.7

<https://www.spt.metro.tokyo.lg.jp/kyoiku/sta/tic/dbook/japanese/#page=1>



・「外国人の子どものための日本語 こどものにほんご①」(ひょうご日本語教師連絡会議 子どもの日本語研究会 著、出版社 スリーエーネットワーク)絵チャート p.218「たべもの・のみもの」